



DAIKO
大光電機株式会社

取扱説明書

保存用

■仕様

品 番	DCL-35955N	DCL-35955L
定格電圧	交流(AC)100V	
周 波 数	50/60Hz兼用	
消費電力	37W	
入力電流	0.38A	
力 率	高力率	
適合ランプ	高演色性昼白色丸形蛍光灯 FHC27EN × 1灯 GZ10q	高演色性電球色丸形蛍光灯 FHC27EL × 1灯 GZ10q
器具重量	約1.2kg	
電源接続	端子台	



DAIKO
大光電機株式会社

取扱説明書

保存用

- お客様へ お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。
本書は必ず保管してください。
- 工事店様へ この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様・お客様へ

器具取り付けの際のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると、落下、感電、火災の原因となります。 ●この器具は、天井の丈夫な所に取り付けてください。薄い天井面 弱い天井面等に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。 ●天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。	よく読んでね! 取扱説明書 取り付け ●器具を分解や改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。 改造 NO!

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
●交流100V±6V（正弦波）以外での電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧が加わりますと、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。 電源電圧	●この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因となります。 非防水	●調光器による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具やランプが短寿命になったり、火災や感電の原因となります。

■お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。		
●ランプ交換の際やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。 電源を切って	●ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金を差し込まないでください。ランプの破損によるけがや感電・火災等の原因となります。 禁止	●紙や布などを器具にかぶせたり、近くにおいたりして使用しないでください。火災等の原因となります。 可燃物

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。 ランプ高温	●暖房器具、ガス器具等の真上付近の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。（この器具は5～35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。） 温度	●ランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因となります。 ランプ交換

●ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット（W）数の適合ランプをお使用ください。間違った種類、ワット（W）数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形・変色したり火災の原因となります。

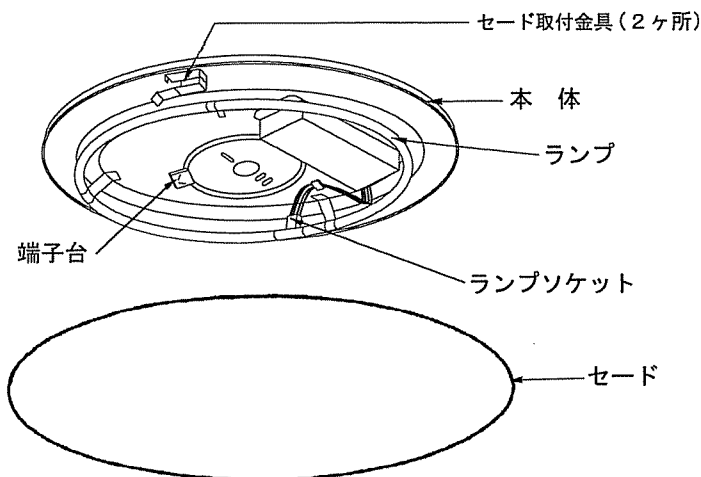
●照明器具には寿命があり、照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態においては、約8～10年です。外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお勧めします。器具本体表示または本説明書に従って、6ヶ月に1回定期的に保守、点検を行ってください。また、3～5年に1回は有資格者に点検を依頼してください。点検を行わずに長時間使用しますと、まれに発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。一般的な使用条件に比べて周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105-1 解説による。）

⚠ 異常が生じた場合は電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）もしくは相談窓口（4ページ）までご連絡ください。

■各部のなまえ

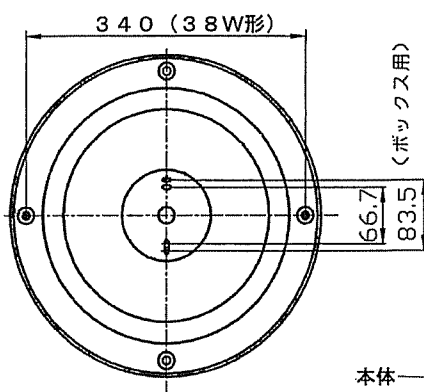
・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

インバーター照明器具 (天井面取り付け専用)



■器具の取り付けかた

①下図は器具の取付寸法図を示します。

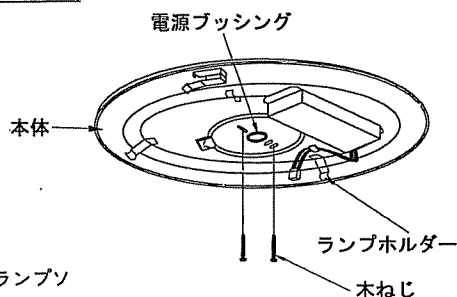


②本体からランプをはずします。

③電源線を電源ブッシングより引き出し、本体を天井に取り付けます。

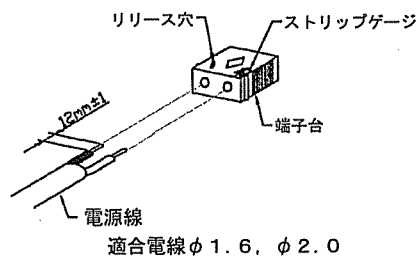
・ボックスに取り付ける場合
66.7mmまたは83.5mm間
隔の穴を使用してください。

・木ねじで取り付ける場合
66.7mm、83.5mmまたは、
38W形：340mm
間隔の穴を使用して下さい。



④電源線を端子台に接続します。

- ・電源線の被覆をストリップゲージに合わせてむいてください。(12±1mm)
- ・電源線を端子台に奥まで差し込み、結線後は電源線を天井内に差し込んで器具内でたるまないようにして下さい。

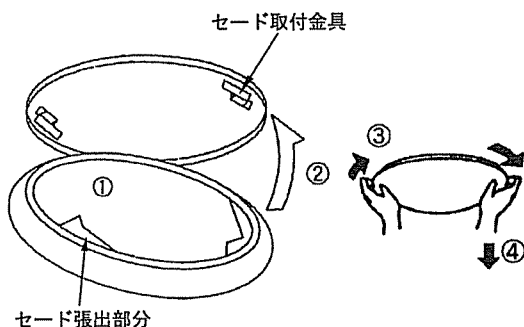


注) 電源線を抜くときは、必ず電源を切ってからリリース穴をマイナスドライバーなどで押しながら電源線を端子台から抜いて下さい。

⑤ランプをランプホルダーに取り付けランプソケットを差し込みます。

- ・ランプがソケットに確実に取り付けられているか確認して下さい。取り付けが不十分ですと、点灯いたしません。

⑥セードを取り付けてください。



⚠ 警告 破損、感電、火災の原因となります。

- 電源線は奥まで確実に差し込み、端子台に無理な力を加えないでください。
- 電源線とランプが接触しないように電源線を取り付けてください。
- 曲がった電源線及び、より線は使用しないでください。
- 電源線結線及び器具施工の際は電源線をねじったり回したりしないでください。

1. セードの張出部分をセード取付金具とセード取付金具の間にセットしてください。
2. セードを持ち上げます。
3. “カチッ”と音がするまで、セードを右に回してください。
4. セードを軽く引っぱって外れないことを確認してください。

⚠ 警告

セードを本体に確実に取付けてください。
全てのセード取付金具にセードが取り付けいたことを確認してください。
取り付けが不十分ですと、落下してけがの原因となります。

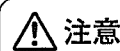
セードのはずしかた
“カチッ”と音がするまで、セードを左に回してください。

■故障ではありません

- ランプの寿命がくると保護回路がはたらき、正常点灯しません。電源を切ってすみやかにランプを交換してください。
(ランプを交換した後、点灯切り替えを行なって再点灯して下さい。)
- 冬場など、周囲温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ピン・ピン、ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約8～10年です。

■お手入れのしかた ・常に明るく安全に正しく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。
(ご注意) ■ ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。



注意

- ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

■ランプの交換

- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。ランプ交換の際は、適合ランプをご指定ください。

■商品についてのご相談・お問合せ

商品のお問い合わせ、修理、アフターサービスのご相談は、器具本体に貼付している器具銘板で品番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店、工事店、もしくは下記のCSセンターまでご連絡ください。

CSセンター：(0570)003-937(ナビダイヤル)へご連絡ください。

受付時間(月～土曜)9:00～17:00 日曜・祝祭日は受付しておりません。

大光電機株式会社

本社 〒541-0043 大阪府中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル 6 F TEL (06) 6222-6240(代)